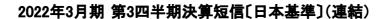


代表者





2022年2月8日

上場会社名 株式会社 ナンシン

上場取引所

東

コード番号 7399 URL <a href="https://www.nansin.co.jp/">https://www.nansin.co.jp/</a>

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 貴広

問合せ先責任者(役職名)取締役総務部長 四半期報告書提出予定日

2022年2月10日

(氏名) 齋藤 邦彦

TEL 03-6892-3016

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2022年3月期第3四半期	6,656	7.5	123	△71.8	172	△66.5	67	△69.9	
2021年3月期第3四半期	6,191	△6.4	437	24.3	515	19.1	225	△30.3	

(注)包括利益 2022年3月期第3四半期 162百万円 (△54.0%) 2021年3月期第3四半期 354百万円 (39.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	10.03	_
2021年3月期第3四半期	33.34	_

### (2) 連結財政状態

(=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=)				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	15,638	11,008	70.4	1,627.06
2021年3月期	16,013	10,981	68.6	1,623.00

(参考)自己資本

2022年3月期第3四半期 11,008百万円

2021年3月期 10,981百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期				合計			
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円銭			
2021年3月期	_	0.00	_	20.00	20.00			
2022年3月期	_	0.00	<del>_</del>					
2022年3月期(予想)				20.00	20.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 2022年 3月期の連結業績予想(2021年 4月 1日~2022年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主/ 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	9,000	2.8	130	△80.7	200	△74.1	250	△36.3	36.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期3Q	7,708,000 株	2021年3月期	7,708,000 株
2022年3月期3Q	941,966 株	2021年3月期	941,966 株
2022年3月期3Q	6,766,034 株	2021年3月期3Q	6,766,061 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

# ○ 添付資料の目次

1.	当匹	半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	サマ	リー情報(注記事項)に関する事項	4
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
	(4)	追加情報	4
3.	四半	华期連結財務諸表·····	5
	(1)	四半期連結貸借対照表	5
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	7
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	8
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	
		(継続企業の前提に関する注記)	9
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、原油や金属材料などの価額の高騰に加え、円安の進行により、国内市場が厳しい状況となりました。

当社グループが属する業界においても、鋼材など当社製品の製造に必須な原材料の流 通価格が上昇し、加えて需要構造の変化や価格競争の更なる激化が予想され、今後とも 厳しい経営環境が続くと思われます。

こうした状況の下、当社グループでは、医療や産業用備品の安定供給を担う社会的なインフラとしての役割を強く認識し、生産現場のソーシャルディスタンスの確保や事業 所内の感染拡大防止策を講じながら、製造販売を継続いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、6,656,174 千円(前年同四半期比7.5%増)、営業利益は123,448 千円(前年同四半期比71.8%減)、経常利益は172,351 千円(前年同四半期比66.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は67,846 千円(前年同四半期比69.9%減)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて 2.0%減少し、10,804,110 千円となりました。 これは主に、受取手形及び売掛金が 453,283 千円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて 3.1%減少し、4,834,233 千円となりました。これは主に、減価償却等によって建物及び構築物が81,738千円減少したことによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、15,638,343 千円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて 10.8%減少し、3,434,095 千円となりました。 これは主に、借入金が 450,000 千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて 1.2%増加し、1,195,505 千円となりました。 これは主に、役員退職慰労引当金が 85,962 千円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて 8.0%減少しし、4,629,600 千円となりました。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ 0.3%増加し、11,008,742 千円となりました。 これは主に、為替換算調整勘定が 119,258 千円増加したことによります。

この結果、自己資本比率は70.4%となりました。

# (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2021年11月9日に公表した2022年3月期通期の連結予想を修正しております。詳細は、本日に開示しております『通期業績予想の修正に関するお知らせ』をご覧ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示等

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを 適用し、商品又は製品の国内の販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が 顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識し ております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第 84 項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第 86 項に定める方法を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、 利益剰余金の当期首残高に与える影響はありません。

## (時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

#### (4) 追加情報

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について、当第3四半期連結累計期間において、重要な変更はありません。

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 617, 983	5, 522, 057
受取手形及び売掛金	2, 943, 134	2, 489, 851
商品及び製品	1, 355, 468	1, 410, 646
仕掛品	419, 696	464, 639
原材料及び貯蔵品	636, 551	816, 074
その他	59, 577	105, 001
貸倒引当金	△5, 090	△4, 159
流動資産合計	11, 027, 321	10, 804, 110
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 439, 680	1, 357, 942
土地	2, 129, 279	2, 129, 279
その他(純額)	397, 781	393, 980
有形固定資産合計	3, 966, 741	3, 881, 202
無形固定資産	388, 621	344, 534
投資その他の資産		
その他	647, 373	624, 725
貸倒引当金	△16, 229	△16, 229
投資その他の資産合計	631, 144	608, 496
固定資産合計	4, 986, 507	4, 834, 233
資産合計	16, 013, 829	15, 638, 343

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	988, 557	1, 232, 829
短期借入金	2,000,000	1, 550, 000
未払法人税等	132, 048	19, 707
賞与引当金	66, 231	35, 775
役員賞与引当金	11,300	-
事業整理損失引当金	284, 847	257, 386
その他	368, 335	338, 397
流動負債合計	3, 851, 320	3, 434, 095
固定負債		
役員退職慰労引当金	191, 863	277, 825
リース債務	326, 179	269, 375
退職給付に係る負債	382, 933	410, 606
資産除去債務	14, 430	14, 571
その他	265, 840	223, 126
固定負債合計	1, 181, 246	1, 195, 505
負債合計	5, 032, 566	4, 629, 600
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 696, 500	1, 696, 500
資本剰余金	1, 542, 759	1, 542, 759
利益剰余金	8, 409, 303	8, 341, 828
自己株式	△507, 406	△507, 406
株主資本合計	11, 141, 155	11, 073, 680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101, 988	77, 684
為替換算調整勘定	△261, 880	△142, 622
その他の包括利益累計額合計	△159, 892	△64, 938
純資産合計	10, 981, 262	11, 008, 742
負債純資産合計	16, 013, 829	15, 638, 343

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日)
売上高	至 2020年12月31日) 6,191,610	至 2021年12月31日) 6,656,174
売上原価	4, 358, 744	4, 989, 897
売上総利益	1, 832, 865	1, 666, 277
販売費及び一般管理費	1, 395, 837	1, 542, 828
営業利益	437, 027	123, 448
営業外収益		120, 110
受取利息及び配当金	14,026	14, 260
受取賃貸料	32, 323	29, 494
物品壳却益	10, 353	16, 377
雇用調整助成金	39, 645	13, 729
その他	26, 754	15, 885
営業外収益合計	123, 102	89, 746
営業外費用		
支払利息	2, 979	3, 109
為替差損	24, 497	26, 589
賃貸収入原価	6, 576	6, 540
売上割引	10, 585	4, 019
その他	277	585
営業外費用合計	44, 916	40, 843
経常利益	515, 213	172, 351
特別利益		
固定資産売却益	1,395	157
特別利益合計	1, 395	157
特別損失		
固定資産除売却損	20	79
事業整理損失引当金繰入額	167, 859	
特別損失合計	167, 880	79
税金等調整前四半期純利益	348, 728	172, 429
法人税、住民税及び事業税	111, 322	114, 855
法人税等調整額	11,800	△10, 272
法人税等合計	123, 122	104, 583
四半期純利益	225, 606	67, 846
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	_
親会社株主に帰属する四半期純利益	225, 606	67, 846

# 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	225, 606	67, 846
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△4, 010	-
その他有価証券評価差額金	10, 921	△24, 303
為替換算調整勘定	122, 423	119, 258
その他の包括利益合計	129, 334	94, 954
四半期包括利益	354, 940	162, 800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	354, 940	162, 800
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

# (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) 該当事項はありません。